

# うちこしりポート



うちこし基安 事務所 〒811-1302 福岡市南区井尻4-3-49(西鉄井尻駅交番前)  
TEL092-589-3600 FAX092-589-3636 Eメールm@uchikoshi.info サイトhttp://www.uchikoshi.info/

福岡市議会議員(南区)  
うち こし もと やす  
**打越基安**



2024年夏号

## 残暑お見舞い申し上げます！

### 熱中症に気を付け、この夏の猛暑を 元気に乗り切りましょう！

「暑い」というより、「熱い」という言葉がふさわしいような今夏です。人の命を奪いかねない「猛暑」対策が必要なことは言うまでもありません。まだまだ不十分な福岡市の熱中症対策ですが、今夏から始まった**新たな対策(詳細はP2~3にもあります)**ですので、ぜひ活用していただき、「暑い夏」を乗り切りましょう！

#### 新型コロナウイルスにも要注意！

また、懸念されるのが、新型

コロナウイルスの感染状況です。1つの医療機関当たりの平均の患者数は、7月21日までの1週間では11週連続で増加しています。特に、九州各県は上位10位までに入っており、福岡県は10番目の19・44人となっています。厚生労働省は「増加傾向が続いていて、これまでもお盆明けが感染拡大のピークだったことを踏まえると、感染者が増えることが見込まれる」としています。

#### 今年も集団山見せで台上がり

今年も集団山見せで、二番山笠「東流」の台上がりを務めさせていただきました。昨年の「大黒流」に続き、名譽なことでした。同流の標題「いのるはかたのへいあん祈博多平安」、風神雷神像。博多の更なる繁栄と自然災害で被災された方々の早期復興を祈願してのご奉納です。大雨でしたが、男衆のほてった身体に良い勢い水となりました。「オイサ、オイサ」の掛け声が暑さを吹き飛ばしてくれました。



勝山信吾 市議      うちこし      高島市長      田中たかし 市議

#### 信頼を得るために努めます

私・うちこしも、福岡市議会議員職が2年目に入りました。国政は、自民党のパーティー裏金事件で政局となっております。政治資金の透明化が第一です。それによって、政治への信頼を取り戻し、議会政治、議員への信頼をどうやって高めていくかが問われています。私は一地方議員に過ぎませんが、皆さまの信頼を得られるように努めてまいります。

議長就任時に、決意を述べさせていただきますように、「真直ぐ前へ！」の姿勢で次世代に誇れる福岡市を築き上げていきたいと存じます。今後変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

う、お願い申し上げます。



# 地震や豪雨、猛暑等の

# 自然災害も

# 「有事」対応を！

今年になって、能登半島地震、東北地方の豪雨災害、それに猛暑と、近年、自然災害が増えています。地震に限らず地球温暖化と世界規模の異常気象がもたらす豪雨や猛暑も、人命を奪い、郷土を破壊します。自然災害も有事とみなした「予算措置」が必要と考えます。

記憶に新しい能登半島地震から7か月が経過しましたが、未だに多くの人々が避難所に身を寄せています。応急仮設住宅も必要分のまだ半分以下、断水も3市町村で続いているということです。

## 復旧・復興以降は 人災になりかねない

自然災害が多い近年です。折しも、私・うちこしの企業後援会「八天会」の講師として見えたジャーナリストの鈴木哲夫氏が発刊された「シン・防災論」(発行・日刊現代)に触発されました。



鈴木哲夫氏「シン・防災論」(日刊現代)

鈴木氏は「自然災害は命を奪い郷土を破壊する。これはとてつもない有事だ！防衛費は増やしても同じ有事の防災対策にはなれどもっと予算を投じないのか？」と憤慨されています。その中で、阪神淡路大震災の時に、自民党の後藤田正晴さんが当時の村山首相に「地震というのは天災だから、人間の力ではもうどうにもできない。天災



だからしょうがない。だけどこれから先は、復旧・復興も含めて人間がやることだから、下手したら人災になりますよ。だから頑張ってください」と話された逸話があります。つまり、**人災＝政治・行政の責任である**という教訓・名言に感銘を受けました。それを受けた村山首相は、自民党の小里貞利(衆議院議員)さんを担当大臣に任命して、「あなたが現地に行つて必要と考えたものはどんどんやってください。内閣が全責任を負います。現地の人たちの話を聞いて即断即決でやってください。責任は**すべて私がとります**」と送り出したと言います。「すべて責任を取る」とはなかなか言えませ

ん。これもリーダーとしては覚悟のある言葉です。

## 被災地・被災者に 向き合うのは地方自治体

**自然災害で、被災地と被災者に真正面から向き合うのは地方自治体であつて国ではありません**。決断は市町村長にかかっています。福岡市の災害対応の主役は市議会を含め、行政なのです。

地球温暖化と世界規模の異常気象、それがもたらす豪雨や猛暑も、もはや「有事」と言えます。コロナウイルス感染症対応も同じです。

福岡市で対応策ができていないのが、「猛暑」対策です。「熱中症」からいかに身を守るのか、の問題です。豪雨や台風と同じように「猛暑」もまた同じ自然災害だという意識が、政治・行政

には欠けています。福岡市もまた同様です。

気象予報士も「豪雨と猛暑は表裏のようなものです。原因は一つ。地球温暖化で海水温が上がり、それが湿った空気となり豪雨に。同時に気温そのものも上がり、『猛暑』となります。『猛暑』にも新たな取り組みが絶対必要です」と指摘しています。

## 「熱中症特別警戒アラート」 を創設

政府は、2024年4月から熱中症対策で「改正気候変動適応法」を施行し、それまでの「熱中症警戒アラート」より一段上の「**熱中症特別警戒アラート**」を新たに創設しました。避難については、各市町村が公立の図書館や民間のショッピングセンターなどを「クーリングシェル

うちこし基安  
事務所も登録  
しました

外出時の熱中症を予防する  
「クールシェアふくおか2024」  
を実施





写真で見る

## 打越基安 議長公務報告

2024年1月～6月



1/6 福岡市消防出初式



1/8 令和5年度福岡市成人の日  
記念行事「はたちのつどい」



2/9 令和5年度福岡市  
市民スポーツ表彰式



4/24 アイランドシティはばたき公園  
開園式典



5/3 博多どんたく港まつり



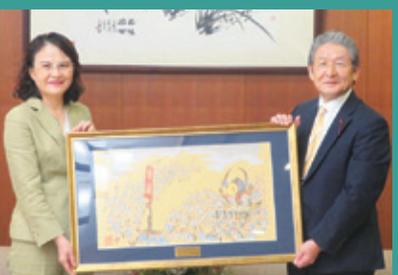
5/30 博多座大歌舞伎船乗り込み



6/12 博多祇園山笠振興会  
創立70年記念式典



6/19 福岡市戦没者合同追悼式



6/24 広州市議員団議会表敬

「ター」と呼ばれる避難施設として指定できるようにして、アラートが発せられたら指定された施設の開放を求めることが明記されました。

ここで、本市の「クーリングシエルト」対策を紹介します。

【1】2024（令和6）年度から、警戒レベルに応じ、**3段階の注意喚起を実施。**

【2】クーリングシエルトの指定

特別警戒アラート発表時以外でも、涼しく過ごせる施設で無理せずには休むことで、外出時の熱中症を予防する「クールシエアふくおか2024」を6月24日から9月

30日まで実施。

協力施設は、公共施設（公民館、市民センター、市民体育館、市民プール、子どもプラザ等）、民間施設（ショッピングセンター等の商業施設、薬局等の438施設（7月18日時点、データは福岡市HPに掲載）。

**人の命を奪う「暑さ」も、有事という認識を持てるか**

「クーリングシエルト」などは、「一時避難だ」「昼間しか利用できないのであれば全く意味がない」とい

う高齢者やクーラーの無い家庭などには根本的な支援にはならないのではないのでしょうか。

人の命を奪う「暑さ」も、有事だという認識を福岡市として持てるのか。そのことを改めて問わなければと思います。

線状降水帯による豪雨などの自然災害も「有事」、防衛戦争と同じです。戦争に対して、政府は防衛力を強化して防衛費を43兆円に増やし、それを増税で賄おうと進めています。自然災害もまた同じ「有事」ですから、予算確保をしてほしいとの要望が強くなっているに違いないと思うのです。

## ジャーナリスト 鈴木哲夫氏 講演会

八天会（うちこし市議後援会）第22回勉強会



八天会  
代表世話人  
金子誠氏



ジャーナリスト  
鈴木哲夫氏

講師



**八天会 第22回 八天会勉強会を開催**

令和6年6月6日（木）、第22回八天会勉強会をANAクラウンプラザホテルにおきまして開催しました。100名を超える方の参加をいただきました。

八天会世話人会 金子誠代表より挨拶を、また（株）プロジェクト福岡 神崎公二郎氏より、講師であります鈴木哲夫氏の紹介をしていただきました。

TNCの夕方のニュース番組でおなじみのジャーナリスト、鈴木哲夫氏は『中央政治』を中心に『福岡経済』について講話をして下さいました。知名度の高い政治家の話になると参加者の方々、興味津々で聞き入っておられました。



6月11日(火)うちこし会73名で能古島バスハイクに出掛けました。地域のみなさんとのコロナ明け最初の行事でした。朝は曇空でしたが、能古島に到着する頃には晴れ間も見られました。少し汗ばみながらも気持ちの良い潮風に吹かれ、絶好のウォーキング日和となりました。一昨年は秋のコスモスが満開でしたが、今年は6月ということであちらこちらに紫陽花とレモン色やオレンジ色のマリーゴールドが一面に咲き誇り、生き生きとしたエネルギーを感じました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

能古島アイランドパークへ  
日帰りバスハイク

春の日差しがやわらかな3月3日(日)、高木校区のグラウンドゴルフ大会が開催されました。参加された皆様へ私から、ご挨拶をさせていただきます。

和気あいあいとした雰囲気の中にも、各チームに分かれ一打一打に思いを込めてプレーする表情は真剣そのものでした。皆様お疲れ様でした。



高木校区グラウンドゴルフ大会



岩谷親樹 会長

令和6年6月22日(土)10時30分より、令和5年度期成会総会を井尻四丁目会館におきまして開催しました。当日は激しい雨が降る中にもかかわらず23名の方にご出席いただき、誠にありがとうございました。

はじめに岩谷会長から挨拶をいただいた後、議案の審議に入り「令和5年度事業報告、決算報告」「令和6年度事業計画(案)、予算書(案)」の承認をいただき無事終了しました。

今年度は「井尻地区まちづくり計画」について策定から10年を迎えることから計画書の更新、特定まちづくりルールの策定に向け組織体制づくりを進めていくことになりました。地域への広報として「マックス井尻」の発行も引き続き行っていきます。

令和5年度 井尻地区まちづくり期成会 総会



通学道路として完成



ビニールラバーを張って  
もらっての対応



五十川1丁目5番の農家用水路にそって畦道の舗装の要望が町内よりあったのが今から7年ほど前です。近隣住民の皆さんの承諾をいち早く取っていただきました。

舗装優先順位の低い道路ですので、まず一段階は道路に緑のビニールラバーを張ってもらっての対応でした。7年もの時間を要しましたが、みごとな道路へと変身しました。

この道を通ると中学校へも便利で、生徒たちの通学道路として大変喜ばれているそうです。

中川原井堰の河川敷歩道化(通称五十川溝)

ご意見およびご要望をお寄せください!

- ご連絡先
- 福岡市議会自由民主党控室  
TEL092-711-4722 FAX092-741-4874
- うちこし基安 事務所  
福岡市南区井尻 4-3-49 (西鉄井尻駅交番前)  
TEL092-589-3600 FAX092-589-3636  
サイト <http://www.uchikoshi.info/>  
Eメール [m@uchikoshi.info](mailto:m@uchikoshi.info)  
どうぞ、お気軽にお立ち寄りください!

